

# 平成26年度栃木県養護教育研修会が開催されました。(参加者443名)

日時 平成26年10月9日(木)  
場所 栃木県総合文化センター大ホール

## 1 開会

2 会長あいさつ (大豆田 聡会長)

3 来賓あいさつ (栃木県教育委員会事務局健康福利課 保健給食担当 副主幹 大牧 稔様)

## 4 講話「学校欠席者情報収集システム フォローアップにむけて」

講師 栃木県教育委員会事務局健康福利課 保健給食担当 副主幹 野中貴子様

- ・初期探知のためには普段をみていることが大切である。
- ・このシステムはあくまで感染症についてのものなので、事故や忌引きの入力は任意である。
- ・「気分不快」は詳しく聞き取りをして入力して欲しい。聞き取りができない時は、「その他」に入力し、コメントに「気分不快」クラス名を入れる。
- ・グラフを使用するとき、CSVでデータをダウンロードしてから加工すると活用しやすい。

## 5 研究発表

### ①「健康教育を活性化させるための外部講師との連携」

発表者 益子町立七井中学校 川上佳代先生  
益子町立田野中学校 櫻井典子先生

### ②「性に関する効果的な指導を目指して～各校の性に関する取り組みをもとに考える～」

発表者 県立矢板東高校定時制 大木博恵先生  
矢板中央高校 千葉有未先生



## 6 諸連絡

- ①第3回レベルアップ研修会報告について
- ②下野教育への記事掲載について
- ③全養連の調査について
- ④瑞星購入依頼について
- ⑤6月の研修会資料の訂正について
- ⑥とちぎ思春期研究会第186回月例研修会について

## 7 報告「関東甲信越静学校保健大会」

報告者 県立豊学校 小林理香先生

## 8 講演「楽しい保健授業づくり入門」

講師 東北福祉大学教授 上條晴夫先生



### ○教えやすさと学びやすさ

→主人公は子どもである。活動性を高めた授業を行う。  
コミュニケーションをする場を設定する。

### ○授業の振り返りが大切

→他者からの振り返りもいいが、自分自身で「私の立場」と「学習者の立場」で振り返り、自分の授業の癖を知る。

ジャンケン大会でまずは私たちの心をほぐしてから講話が始まりました。  
会場は大盛り上がりでした。

### ○授業の展開

→導入・・・児童生徒の背中を椅子の背もたれから離す。  
展開・・・教えたことは少なめにする。  
終末・・・振り返らせる。  
おまけ・・・紙芝居や絵本を使って、ビジュアル化する。



## 9 閉会

### ☆受付場所を少し変更してみました☆

混雑してご迷惑をお掛けしていました受付ですが、ロビーから1つ下の階に「下都賀地区」と「上三川地区」を移動したところ、スムーズになったと地区役員さんからご意見をいただきました。

### ☆宇中女校でお預かりしています。☆

会場に黒色で、猫足(肉球付き)のペンケースが落ちていました。

